

たからづか 明推協だより

第5号



市民教養講座講演記①	...	1
市民教養講座講演記②	...	2
明るい選挙啓発ポスター	...	2
啓発標語の募集	...	3
構成団体からのお知らせ	...	3

平成22年12月28日
宝塚市明るい選挙推進協議会
広報委員会
〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号
宝塚市選挙管理委員会事務局内
TEL 0797-77-2032 FAX 0797-74-1818



宝塚市明るい選挙推進協議会

会長 坪田 壽美榮

年末も押し詰まり明推協委員の皆様、啓発推進員の皆様におかれましては大変お忙しいことと思いません。

先日の市民教養講座では、2日目は生憎の雨模様となりましたが、皆様にお力添えをいただき、無事に日程を終えることができました。

ただ一つ残念なことは、栗木先生のお話は、子育て世帯の方にはぜひ聞いていただきたい内容でしたが、会場の中にはそのような年代の方は見受けられませんでした。

後日、事務局の方にお聞きしますと11月の月曜日は音楽会などの学校行事の振替休日にかけている学校が多く、そのことが影響していたようです。次回の開催には十分に注意したいものです。

さて、来年4月には統一地方選挙がございます。

皆様とは街頭啓発をはじめ、期日前投票所の立会人など、またご一緒に従事したいと思えます。

選挙のたびに投票率が気になるものですが、若年層の投票率は依然として低いままであり、今後ともこの方たちへの啓発に力を入れてまいります。

私たち明推協の活動は地味な活動ではありますが、これからも一歩一歩着実に歩みを進めて行きましょう。

今後ともご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

これから寒くなりますので、御身体を大切になさってください。

市民教養講座講演記 第1日

選挙管理委員会、明推協主催で毎年開催される市民教養講座が、市立西公民館で2回に分けて開催され、1回目の11月15日、講師は毎日新聞客員編集委員の八木亜夫氏で「近頃の日本と世界」と題しての講座に参加しました。

選挙管理委員会の仁木委員長より、宝塚市だけの問題ではないが、選挙、市政等に関心が薄い、市議会等の傍聴参加を呼び掛けると共に、若年層の方にも選挙参加への啓発活動をお願いしたいとの開会の挨拶が有りました。

講演では、話題の尖閣諸島、中国漁船衝突映像流出事件での中国との駆け引き、中国主席と共産党幹部、菅総理の変貌と仙谷官房長官との関係、北方領土視察で次期選挙を優位にする計算の露首相と菅総理、などニュースで耳にする多くの話題に触られました。

最後に、TPP（太平洋周辺の広い地域において自由貿易圏を作ろうという経済構想）における日本の未来、鎖国か開国か、世界から孤立しない為にも、問題点となる農業改革を進め、開国しかない等々を客員編集委員として得た情報を基に、ユーモアを交え、講演をされました。

講演後の質疑応答では、緊迫した地域における企業活動の難しさなど白熱したやり取りが展開され、仁木委員長が仲裁する一幕もありました。

折りしも同日、事業仕分け第三弾があり、明推協の立派な配布冊子「私たちの広場」が槍玉に上がり、再仕分けにおいても、明推協費の一部の廃止の判定が下されました。明推協の今後の啓発活動への影響が懸念されます。（井）



市民教養講座講演記 第2日

11月22日の市民教養講座2日目は、m o t t o ひようご事務局長 栗木 剛氏による「子どもたちに生きる力を」と題した講演でした。

開演数分前、一人の声の大きな男性が突然、ホール内の椅子を片付けるよう、事務局の方に指示をする一幕がありました。その男性こそ、当日の講師である栗木氏でありました。

講演では、中学校で実施されているトライやるウィークに話が及び、トライやるウィークに来る子どもの中には、あいさつができない、勝手に仕事を変えてしまう、顔を見てしゃべらない、親が休ませてしまうなど実際にあった例の話がされました。

また、子どもたちをキャンプに連れて行く事業を行った時の話では、何回も顔を合したことがあるリーダーの学生が休んでしまい、その報告を自分でせずに他人にさせるなど、最近の子どもたちの歪んだコミュニケーションの方法を紹介し、生きる力が乏しくなっている子どもたちが多くに触れ、こういった現象は、社会や政治のせいにはできるのか、もちろんすべて親が悪いとも言えない、まわりの大人と地域が子どもをどう育てるのかもと考へ、今自分たちの町で何が問題になっているのか気にしていってほしいと言われておられました。

講演中、何度もホイッスルを鳴らし、聴きに来ている方同士でフリートークをするという場面があり、大変楽しく、盛り上がった講演会となりました。来年3月の委員研修の講師として、再び講演をお聞きする機会がございますので、ぜひ、みなさん体験されてみてはいかがでしょうか。(中)



明るい選挙啓発ポスター入賞作品

若年層に対する啓発の一環として選挙啓発ポスターを募集し、市内小学校12校、市内中学校6校の計18校から289点の応募がありこのたび入賞者を決定いたしました。入賞者の作品については、入賞作品展を西公民館～市役所～東公民館と順に開催しました。



平朱里(仁川小3年)



三好絢子(小林聖心小
6年)



杉本綾音(宝塚第一小1年)



谷岡宙香(宝塚中学校1年)



兵庫県入賞・宝塚市入賞
小林聖心女子学院6年 氏家綾香



村上凜香(宝塚第一小 4年)



伊月佐里那(小林聖心小 6年)



杉本愛乃(宝塚第一小 3年)



諸島あかり(小林聖心小 6年)



大勝遥奈(長尾中 2年)



家郷萌(長尾中 1年)



諸澤七海(宝梅中 1年)



畑澤美滴(光ガ丘中 3年)



重村美音(宝塚第一中 1年)

佳作受賞者：
 ▽宇都宮帆香(宝塚第一小1年) ▽金石亘世(仁川小1年) ▽奥田温紀(売布小1年) ▽高橋紗耶(宝塚第一小2年) ▽南和花(光明小3年) ▽阪本沙織(小林聖心女子学院小6年) ▽武貞充未(小林聖心女子学院小6年) ▽谷浦仁美(小林聖心女子学院小6年) ▽谷川雛多(小林聖心女子学院小6年) ▽八木萌々乃(小林聖心女子学院小6年) ▽上垣純一(宝梅中2年) ▽芳田遥(長尾中1年) ▽北中京香(長尾中1年) ▽斎藤百合子(宝塚第一中2年) ▽前田優菜(宝塚第一中1年)

啓発標語の募集

現在、宝塚市明推協と宝塚市選管では、「選挙権の重要性」等をテーマにした明るい選挙啓発標語を募集しています。

はがき又は封書に、標語(3点まで)を書いて事務局へ郵送してください。くわしくは、市広報12月号をご覧ください。お問い合わせは、事務局(電話0797-7712032)までお願いいたします。参加賞あり。

構成団体(企画委員会)からのお知らせ

- 〈転出〉
- 係長 国谷卓紫(生活援護課)
- 〈転入〉
- 係長 阪本稔(道路管理課)

選挙管理委員会事務局人事異動(平成22年11月1日付)

みなさまこんにちは。企画委員会委員長の松山です。
 企画委員会では、市民教養講座の開催や委員研修会、啓発標語の募集などの委員会行事や明推協1年間を通しての活動その名の通り企画しています。
 また、先日当委員会企画いたしました市民教養講座は、11月15日(月)、22日(月)との2日間にわたり市立西公民館にて開催し、無事に終わることができました。企画委員一同ホッといたしております。
 明推協委員のみなさま、ならびに啓発推進員のみなさまにはご出席とご協力いただきまして誠にありがとうございました。
 来年の3月3日(木)には、啓発標語の入賞者表彰式とあわせ栗木剛先生をお迎えして委員研修会を開催いたします。今回、会場を初めて宝塚駅前ソリオの男女共同参画センターで開催いたします。阪急電車の改札口から男女共同参画センターのあるソリオ2には直結の連絡道もあり大変行きやすくなっています。みなさま可能な限りご参加くださいますようお願いいたします。
 また来年は選挙の年になります。みなさまお忙しいとは思いますが、明推協の活動にぜひともご参加いただけますようよろしくお願いいたします。